

現状を把握するための指標

令和5年10月31日（火）

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
1次予防・ 2次予防	禁煙外来を行っている医療機関数	一般診療所	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	13,564施設 (10.8施設)	218施設 (11.5施設)	(人口10万対)
		病院			2,594施設 (2.1施設)	61施設 (3.2施設)	
	敷地内全面禁煙をしている医療機関の割合	一般診療所	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	82.8%	79.5%	
		病院			90.7%	91.9%	
医療	がん診療連携拠点病院等の数		R4年度 (2022) (毎年)	厚生労働省とりまとめ	453施設 (0.4施設)	9施設 (0.5施設)	(人口10万対)
	がん治療認定医数		R5年 (2023) (毎年)	専門医の認定状況 (日本がん治療認定医 機構HP)	18,009人 (14.3人)	353人 (19.0人)	(人口10万対)
	がん専門看護師の数		R4年 (2022) (毎年)	日本看護協会取りまと め	1,036人 (0.8人)	17人 (0.9人)	(人口10万対)
	がん専門薬剤師の数		R5年 (2023) (毎年)	日本医療薬学会取りま とめ	786人 (0.6人)	17人 (0.9人)	(人口10万対)
	緩和ケア研修修了者数		R3年度 (2021) (毎年)	がん等における新たな 緩和ケア研修等事業	10,404人 (8.2人)	199人 (10.6人)	(人口10万対)
	リンパ浮腫外来を設置している拠点病院		R4年度 (2022) (毎年)	がん診療連携拠点病院 等の現況報告書	259施設 (0.2施設)	2施設 (0.1施設)	(人口10万対)
	専門的疼痛治療を実施可 能な拠点病院	神経ブロック		R4年度 (2022) (毎年)	がん診療連携拠点病院 等の現況報告書	327施設 (0.3施設)	7施設 (0.4施設)
緩和的放射線治療		452施設 (0.4施設)	9施設 (0.5施設)			(人口10万対)	
共生	緩和ケア病棟を有する医 療機関数・病床数	病院	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	479施設 (0.4施設)	8施設 (0.4施設)	(人口10万対)
		病床			9,498床 (7.5床)	147床 (7.8床)	(人口10万対)
	末期のがん患者に対して在宅医療を提供する医療 機関数		R3.3.31 (2021) (毎年)	診療報酬施設基準	12,980施設 (10.2施設)	266施設 (14.2施設)	(人口10万対)
	専門医療機関連携薬局の認定数		R4年度 (2022)	厚生労働省とりまとめ	270施設 (0.2施設)	2施設 (0.1施設)	(人口10万対)
	相談員研修を受講した相談員の人数		R4年度 (2022) (毎年)	がん診療連携拠点病院 等の現況報告書	2,335人 (1.9人)	50人 (2.7人)	(人口10万対)
	両立支援コーディネーター研修修了者数		R3年度 (2021)	事業報告 (労働者安全機構)	4,556人 (3.6人)	84人 (4.5人)	(人口10万対)
	アピアランス支援研修修了者数		R4年度 (2022)	事業報告	1,776人 (1.4人)	19人 (1.0人)	(人口10万対)

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
1次予防・ 2次予防	がん検診受診率	胃がん	R1年 (2019) (3年毎)	国民生活基礎調査	42.4%	46.1%	
		肺がん			49.4%	55.0%	
		大腸がん			44.2%	46.9%	
		子宮頸がん			43.7%	47.7%	
	がん検診精密検査受診率	乳がん	R3年度 (2021)	地域保健・健康増進事業報告	47.4%	49.6%	
		胃がん			84.8%	85.2%	
		肺がん			83.5%	79.8%	
		大腸がん			71.4%	75.0%	
	喫煙率	子宮頸がん	R1年 (2019) (3年毎)	国民生活基礎調査	76.7%	83.6%	
		乳がん			90.1%	93.7%	
		男性			28.8%	28.5%	
	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	女性	R3年 (2021)	県民健康調査	8.8%	7.3%	
		総数			18.3%	17.4%	
	運動習慣のある者の割合	20～64歳	男性	R3年 (2021)	県民健康調査	14.9%	
女性			9.1%			7.4%	
65歳以上		男性	23.5%			21.6%	
		女性	16.9%			16.7%	
野菜を1日350g以上摂取している者の割合	野菜 350g以上/日	男性	R3年 (2021)	県民健康調査	41.9%	45.6%	
		女性			33.9%	34.0%	
	果物 100g未満/日	男性			-	18.2%	
		女性			-	17.7%	
食塩摂取量が1日7g未満の者の割合	7g未満/日	R3年 (2021)	県民健康調査	-	65.5%		
適正体重を維持している者の割合	20～60歳 男性	R3年 (2021)	県民健康調査	-	65.6%		
				40～60歳 女性	-	13.2%	
医療	悪性腫瘍手術の実施件数	一般診療所	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	1,416件 (1.1件)	30件 (1.6件)	(人口10万対)
		病院			57,321件 (45.4件)	1,569件 (83.1件)	
	(P) 悪性腫瘍特異物質治療管理料の算定件数	R3年度 (2021)	ナショナルデータベース	13,366,827件 (10,553.8件)	212,746件 (11,341.9件)	(人口10万対)	
	放射線治療の実施件数 (病院)	組織内照射	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	1,128件 (0.9件)	17件 (0.9件)	(人口10万対)
		体外照射			200,200件 (158.7件)	2,102件 (111.3件)	
	外来化学療法の実施件数	一般診療所 (実施件数)	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	8,413件 (6.7件)	51件 (2.7件)	(人口10万対)
		病院 (取扱患者延数)			305,410件 (242.1件)	5,141件 (272.2件)	
	緩和ケアチームによる介入患者数	R4年度 (2022) (毎年)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書	98,632人 (78.3人)	1,389人 (74.6人)	(人口10万対)	
	緩和ケア外来の年間受診患者数(のべ数)	R4年度 (2022) (毎年)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書	225,897人 (179.4人)	2,560人 (137.5人)	(人口10万対)	
	(P) 病理組織標本の作製件数	R3年度 (2021)	ナショナルデータベース	2,021,552件 (1,596.1件)	35,076件 (1,870.0件)	(人口10万対)	
がんリハビリテーションの実施件数	R3年度 (2021)	ナショナルデータベース	6,075,630件 (4,797.0件)	104,824件 (5,588.4件)	(人口10万対)		
共生	がん相談支援センターにおける相談件数	R4年度 (2022) (毎年)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書	895,048件 (710.8件)	12,959件 (696.0件)	(人口10万対)	
	就労に関する相談件数	R4年度 (2022) (毎年)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書	27,176件 (21.6件)	326件 (17.5件)	(人口10万対)	
	アピアランスケアの相談件数	R4年度 (2022) (毎年)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書	84,084件 (66.7件)	1,099件 (59.0件)	(人口10万対)	
	長期療養者就職支援事業を活用した就職者数	R3年度 (2021)	長期療養者就職支援事業報告	1,896人 (1.5人)	32人 (1.7人)	(人口10万対)	
	セカンドオピニオンの提示件数	R4年度 (2022) (毎年)	がん診療連携拠点病院等の現況報告書	34,957件 (27.8件)	162件 (8.7件)	(人口10万対)	

【アウトカム指標】 ※医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考	
					全国	岡山県		
1次予防・ 2次予防	年齢調整罹患率	胃がん	男性	R元年 (2019)	全国がん登録	63.4	71.2	
			女性			23.1	27.2	
		肺がん	男性			63	67.5	
			女性			27.7	28.2	
		大腸がん	男性			99	95.2	
			女性			57.5	56.9	
		子宮頸がん	女性			58.5	65.1	
乳がん (女性のみ)	女性	115.9	117.1					
医療	年齢調整死亡率 (がん) (人口10万対)	肺がん	男性	R3年 (2021) (毎年)	人口動態統計	18.0	18.4	
			女性			6.4	5.8	
		胃がん	男性			9.6	8.1	
			女性			3.9	3.9	
		肝がん	男性			5.9	5.9	
			女性			1.5	1.4	
		大腸がん	男性			12.4	11.1	
			女性			6.9	6.0	
		乳がん	女性			9.9	10.8	
		子宮がん	女性			5.9	4.5	
		膵がん	男性			8.7	7.5	
			女性			5.4	5.6	
共生	がん患者の在宅死亡割合		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	27.0%	21.3%		

【ストラクチャー指標】※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
急性期	神経内科医師数、脳神経外科医師数	神経内科医師数	R2年 (2020) (2年毎)	医師・歯科医師 ・薬剤師調査	5,758人 (4.6人)	84人 (4.4人)	(人口10万対)
		脳神経外科医師数			7,349人 (5.8人)	139人 (7.4人)	
	脳卒中の専門病室(SCU)を有する病院数・病床数	病院数	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設(静態・動態)調査	193施設 (0.2施設)	3施設 (0.2施設)	(人口10万対)
		病床数			1,577床 (1.3床)	29床 (1.5床)	
	脳卒中ケアユニットを有する病院数		R3年 (2021) (毎年)	診療報酬施設基準	201施設 (0.2施設)	3施設 (0.2施設)	(人口10万対)
脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施可能な病院数		R3年 (2021) (毎年)	ナショナルデータベース	1,035施設 (0.8施設)	15施設 (0.8施設)	(人口10万対)	
脳卒中の相談窓口を設置している急性期脳卒中診療が常時可能な医療機関数		R4年(2022) 11月	日本脳卒中学会調	251施設 (0.2施設)	4施設 (0.2施設)	(人口10万対)	
急性期・回復期・維持期	理学療法士の人数	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	100,964.5人 (80.0人)	1,736.5人 (92.0人)	(人口10万対)	
	作業療法士の人数		医療施設調査	51,055.7人 (40.5人)	968.1人 (51.3人)	(人口10万対)	
	言語聴覚士の人数		医療施設調査	17,905.4人 (14.2人)	341.9人 (18.1人)	(人口10万対)	
	リハビリテーション科医師数	R2年 (2020) (2年毎)	医師・歯科医師 ・薬剤師調査	2,903人 (2.3人)	52人 (2.8人)	(人口10万対)	
	リハビリテーションが実施可能な医療機関数						
		「脳血管疾患等のリハビリテーション料(Ⅰ)」の届出医療機関数	R3年 (2021) (毎年)	診療報酬施設基準	—	57施設 (3.0人)	(人口10万対)
	「脳血管疾患等のリハビリテーション料(Ⅱ)」の届出医療機関数	R3年 (2021) (毎年)	診療報酬施設基準	—	37施設 (2.0施設)	(人口10万対)	
	「脳血管疾患等のリハビリテーション料(Ⅲ)」の届出医療機関数	R3年 (2021) (毎年)	診療報酬施設基準	—	35施設 (1.9施設)	(人口10万対)	
回復期・維持期	両支支援コーディネーター基礎研修の受講者数	R4.3.31時点	(独)労働者健康安全機構の養成研修HP	12,087人 (9.6人)	222人 (11.9人)	(人口10万対)	
再発・重症化予防	脳卒中患者の重篤化を予防するためのケアに従事している看護師数	R4.12.25時点	看護協会調	792人 (0.6人)	12人 (0.6人)	(人口10万対)	
	歯周病専門医が在籍する医療機関数	R4.12.31時点	日本歯周病学会調	973施設 (0.8施設)	29施設 (1.6施設)	(人口10万対)	

【プロセス指標】※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
予防	特定健康診査	R3年度 (2021) (毎年)	特定健康診査・特定保健指導の実施状況 (厚生労働省HP)	56.2%	53.3%	
	特定保健指導			24.7%	31.7%	
	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率	R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	215.3人	167.5人	
	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率	R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	67.7人	63.4人	
救護	脳疾患による救急搬送人員	R3年 (2021) (毎年)	救急・救助の現況	269,577人 (214.1人)	3,950人 (212.1人)	(人口10万対) (アウトカム指標から移動)
急性期	脳梗塞の新規入院患者のうち、t-PA療法を実施した割合	R4年 (2022) (毎年)	県独自調査	—	7.3%	
	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施件数	R4年 (2023) (毎年)	県独自調査	—	263件 (14.1件)	(人口10万対)
	脳梗塞に対する脳血管内治療(経皮的脳血栓回収術等)の実施件数	R4年 (2022) (毎年)	県独自調査	—	268件 (14.4件)	(人口10万対)
急性期・回復期・維持期	脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数	R3年 (2021) (毎年)	ナショナルデータベース	73,863,936件 (58,319.4件)	1,081,470件 (57,655.1件)	(人口10万対)
	脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数	R3年 (2021) (毎年)	ナショナルデータベース	—	1,731件 (92.3件)	(人口10万対)

【アウトカム指標】※医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
救護	救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間	R4年 (2022) (毎年)	救急・救助の現況	42.8分	39.6分	
予防・救護・急性期・回復期・維持期・再発予防	年齢調整死亡率 (脳血管疾患) (人口10万対)	男性	H27年 (2015) (5年毎)	都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)	37.8	35.8
		女性			21.0	21.0
	年齢調整死亡率 (脳梗塞) (人口10万対)	男性	H27年 (2015) (5年毎)	都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)	18.1	16.9
		女性			9.3	8.8
急性期・回復期	退院患者平均在院日数 (脳血管疾患)	R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	—	51.1日	
急性期・回復期・維持期・再発予防	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	—	50.3%	
急性期・回復期・維持期・再発予防	一次脳卒中センター(PSC)でt-PAを実施した患者のうち、90日mRS0-2の割合	R3年 (2021) (毎年)	日本脳卒中学会PSC年次報告	43.8%	43.3%	
急性期・回復期・維持期・再発予防	一次脳卒中センター(PSC)で血栓回収療法を実施した患者のうち、90日mRS0-2の割合	R3年 (2021) (毎年)	日本脳卒中学会PSC年次報告	32.6%	22.2%	

【心筋梗塞等の心血管疾患】

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
急性期	循環器内科医師数、心臓血管外科医師数	循環器内科医師数	R2 (2020) (2年毎)	医師・歯科医師・薬剤師調査	13,026人 (10.3人)	207人 (11.0人)	(人口10万対)
		心臓血管外科医師数			3,222人 (2.6人)	70人 (3.7人)	
急性期	救命救急センターを有する病院数		R4 (2022) (毎年)	救命救急センターの評価結果	300施設 (0.2施設)	5施設 (0.3施設)	(人口10万対)
急性期	心筋梗塞の専用病室 (CCU) を有する病院数・病床数	病院数	R2 (2020) (3年毎)	医療施設調査	258施設 (0.2施設)	6施設 (0.3施設)	(人口10万対)
		病床数			1,584床 (1.3床)	73床 (3.9床)	
急性期・回復期・慢性期・再発・重症化予防	心大血管リハビリテーション料届出医療機関数	心大血管リハビリテーション料Ⅰ	R3.3.31 (2021) (毎年)	診療報酬施設基準	1,404施設 (1.1施設)	30施設 (1.6施設)	(人口10万対)
		心大血管リハビリテーション料Ⅱ			132施設 (0.1施設)	3施設 (0.2施設)	(人口10万対)
回復期・慢性期	両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数		R4.3.31 (2022)	(独)労働者健康安全機構の養成研修ホームページ	12,087人 (9.6人)	222人 (12.0人)	(人口10万対)
	心不全緩和ケアトレーニングコース受講者数		R4.12.27 (2022)	HEPT受講人数の集計データ	1,180人 (0.94人)	37人 (2.0人)	(人口10万対)
再発・重症化予防	慢性心不全の再発を予防するためのケアに従事している看護師数		R4.12月末 時点	日本看護協会	503人 (0.40人)	11人 (0.60人)	(人口10万対)
	歯周病専門医が在籍する医療機関数		R4.12月末 時点	日本歯周病学会	973人 (0.8施設)	29人 (1.6施設)	

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
予防	特定健診の実施率		R3	厚労省	56.2%	53.3%	40～74歳対象
	特定保健指導の実施率		R3	厚労省	24.7%	31.7%	
予防	喫煙率	男性	R元	国民生活基礎調査	28.8%	28.2%	20歳以上で「毎日吸っている」「ときどき吸っている」の合計人数
		女性			8.8%	7.3%	
予防	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率 (標準人口)		R2 (2020) (3年毎)	患者調査	215.3人	167.5人	
予防	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率 (人口10万対)		R2 (2020) (3年毎)	患者調査	67.7人	63.4人	
救護	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数		R3 (2021) (毎年)	救急・救助の現況	1,719件	11件	
救護	虚血性心疾患及び大動脈疾患により救急搬送された患者数	虚血性心疾患	R2 (2020) (3年毎)	患者調査	28.5千人	0千人	集計値は0.1千人単位
救護		大動脈疾患			4,690人	217人	
急性期	急性心筋梗塞患者に対するPCI実施率		R3	ナショナルデータベース	—	85.1%	
急性期	心筋梗塞に対する冠動脈再開通件数		R3	ナショナルデータベース	—	922件 870件	上段：算定回数 下段：レセプト件数
急性期	心筋梗塞に対する冠動脈再開通件数のうち心筋梗塞に対する来院後90分以内の冠動脈再開通件数		R3	ナショナルデータベース	—	550件 513件	上段：算定回数 下段：レセプト件数
急性期	虚血性心疾患に対する心血管外科手術件数		R3	ナショナルデータベース	—	280件 280件	上段：算定回数 下段：レセプト件数
急性期	大動脈疾患患者に対する手術件数		R3	ナショナルデータベース	—	329件 329件	上段：算定回数 下段：レセプト件数
急性期・回復期	入院血管疾患リハビリテーションの実施件数		R3	ナショナルデータベース	—	67,566件 4,949件	上段：算定回数 下段：レセプト件数
回復期・慢性期	心血管患者における地域連携計画作成等の実施件数		R3	ナショナルデータベース	—	29件 241件 241件	上段：医療機関数 中段：算定回数 下段：レセプト件数

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
慢性期	心血管疾患における介護連携指導の実施件数	R3	ナショナルデータベース	4,214件 106,865件 98,921件	94件 2,463件 2,138件	上段：医療機関数 中段：算定回数 下段：レセプト件数
回復期・慢性期・ 再発・重症化予防	心血管疾患における地域連携計画作成等の実施件数	R3	ナショナルデータベース	—	29件 241件 241件	上段：医療機関数 中段：算定回数 下段：レセプト件数
	外来心血管リハビリテーションの実施件数	R3	ナショナルデータベース	—	33,988件 3,904件	上段：算定回数 下段：レセプト件数

【アウトカム指標】 ※医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
救護	救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間		R3 (2021) (毎年)	救急・救助の現況	42.8分	43.7分	
予防・救護・急性期・回復期・維持期	年齢調整死亡率 (虚血性心疾患)	男性	H27 (2015) (5年毎)	都道府県別 年齢調整死亡率 (人口動態統計 特殊報告)	31.3	33.6	
		女性			11.8	11.1	
急性期・回復期	虚血性心疾患及び心血管疾患の退院患者平均在院日数	虚血性心疾患	R2 (2020) (3年毎)	患者調査	12.4日	44日	
		心疾患			24.4日	58.7日	
急性期・回復期・慢性期	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患及び大動脈疾患患者の割合	虚血性心疾患	R2 (2020) (3年毎)	患者調査	—	88.1%	
		大動脈疾患			—	31.0%	
予防・啓発、救護、急性期、回復期、慢性期、再発・重症化予防	虚血性心疾患年齢調整死亡率	男性	H27 (2015)	人口動態特殊報告	31.3	33.6	
		女性			11.8	11.1	
	心不全年齢調整死亡率	男性			16.5	22.0	
		女性			12.4	15.5	
	大動脈疾患年齢調整死亡率	男性			6.4	4.6	
		女性			3.3	3.1	
	心血管疾患年齢調整死亡率	男性			65.4	66.3	
		女性			34.2	32.7	

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
糖尿病の治療・重症化予防	糖尿病専門医が在籍する医療機関数	R4年度 (2022) (毎年)	糖尿病専門医の認定状況（日本糖尿病学会HP）	3.0人	3.7人	(人口10万対)
	糖尿病療養指導士が在籍する医療機関数	R4年度 (2022) (毎年)	糖尿病療養指導士の状況（日本糖尿病療養指導士認定機構HP）	4.1施設	6施設	(人口10万対)
	1型糖尿病に対する専門的治療を行う医療機関数	令和3年度 (2021)	NDB	1,510施設 (1.2施設)	26施設 (1.4施設)	(人口10万対)
	妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠に対する専門的治療を行う医療機関数	令和3年度 (2021)	NDB	1,273 (1.0)	21 (1.1)	(人口10万対)
糖尿病合併症の発症予防・治療・重症化予防	腎臓専門医が在籍する医療機関数	令和5年1月31日現在	腎臓専門医別人数（日本腎臓学会HP）	2.3人	2.7人	(人口10万対)
	歯周病専門医が在籍する医療機関数	令和4年12月31日現在	歯周病専門医の認定状況（日本歯周病学会HP）	0.8人	1.5人	(人口10万対)
	糖尿病網膜症に対する専門的治療を行う医療機関数	令和3年度 (2021)	NDB	6,691 (5.3)	109 (5.8)	(人口10万対)
	糖尿病性腎症に対する専門的治療を行う医療機関数	令和3年度 (2021)	NDB	22	20	(人口10万対)
	糖尿病足病変に対する専門的治療を行う医療機関数	令和3年度 (2021)	NDB	43	30	(人口10万対)

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
糖尿病の予防	特定健診受診率	R3年度 (2021) (毎年)	特定健康診査・特定保健指導の実施状況	56.2%	53.3%	
	特定保健指導実施率			24.7%	31.7%	
糖尿病の治療・重症化予防	糖尿病患者の年齢調整外来受療率	R2年度 (2020) (3年毎)	患者調査	92.0%	102.7%	
	HbA1cもしくはGA検査の実施割合	令和3年度 (2021)	NDB	0.96%	0.96%	
	インスリン治療の実施割合	令和3年度 (2021)	NDB	0.12%	0.12%	
糖尿病合併症の発症予防・治療・重症化予防	眼底検査の実施割合	令和3年度 (2021)	NDB	0.40%	0.39%	
	尿中アルブミン・蛋白定量検査の実施割合	令和3年度 (2021)	NDB	0.18%	0.18%	
	クレアチニン検査の実施割合	令和3年度 (2021)	NDB	0.88%	0.90%	
糖尿病の治療・重症化予防 糖尿病合併症の発症予防・治療・重症化予防	糖尿病透析予防指導もしくは糖尿病合併症管理の実施割合	令和3年度 (2021)	NDB	0.008%	0.006%	
	外来栄養食事指導の実施割合	令和3年度 (2021)	NDB	0.051%	0.065%	

【アウトカム指標】 ※医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
糖尿病の予防	糖尿病が強く疑われる者の数	令和元年度 (2020) (毎年(R2-3中止))	国民健康・栄養調査	男性 19.7% 女性 10.8%	男性 15.5% 女性 7.4%	岡山県データ：令和3年度県民健康調査
糖尿病の治療・重症化予防	治療継続者の割合	令和元年度 (2020) (毎年(R2-3中止))	国民健康・栄養調査	67.6%	70.8%	岡山県データ：令和3年度県民健康調査
	重症低血糖の発生（糖尿病患者1年当たり）	令和3年度 (2021)	NDB	0.007%	0.004%	
糖尿病合併症の発症予防・治療・重症化予防	治療が必要な糖尿病網膜症の発生（糖尿病患者1年当たり）	令和3年度 (2021)	NDB	0.016%	0.018%	
	治療が必要な糖尿病性腎症による新規透析導入患者数	R3年度 (2021) (毎年)	我が国の透析療法の現状	15,271人 (12.2人)	268人 (14.3人)	(人口10万対)
糖尿病の治療・重症化予防 糖尿病合併症の発症予防・治療・重症化予防	年齢調整死亡率（糖尿病） (人口10万対)	男性	H27年 (2015) (5年毎)	5.5	5.8	(人口10万対)
		女性	都道府県別年齢調整死亡率 (業務・加工統計)	2.5	2.0	(人口10万対)

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
予防・アクセス	かかりつけ医等の心の健康対応力向上研修修了者数(累計)		R4年度 (2022) (毎年)	県とりまとめ	—	928人	
治療・地域生活支援	精神科を標榜する施設数	病院	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	2,822施設 (2.2施設)	47施設 (2.5施設)	(人口10万対)
		うち 精神科病院			1,059施設 (0.8施設)	16施設 (0.8施設)	(人口10万対)
		一般診療所			3,599施設 (2.9施設)	59施設 (3.1施設)	(人口10万対)
	精神科病院で従事する医師数 (常勤換算)		R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	9,908.3人 (7.9)	193.6人 (10.3)	(人口10万対)
	精神科訪問看護を提供する施設数	病院	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	729施設 (0.6施設)	9施設 (0.5施設)	(人口10万対)
		一般診療所			477施設 (0.4施設)	9施設 (0.5施設)	(人口10万対)
精神科救急	精神科救急医療施設数		R2年度 (2020) (毎年)	精神科救急医療体制 整備事業報告	1,207施設 (0.8施設)	12施設 (0.6施設)	(人口10万対)
	精神医療相談窓口の設置状況		R2年度 (2020) (毎年)	精神科救急医療体制 整備事業報告	34都道府県で開設	開設	
	精神科救急情報センターの開設状況		R2年度 (2020) (毎年)	精神科救急医療体制 整備事業報告	44都道府県で開設	開設	
身体合併症	精神科救急・合併症対応施設数		R2年度 (2020) (毎年)	精神科救急医療体制 整備事業報告	46施設 (0.0施設)	0施設 (0.0施設)	(人口10万対)
	身体合併症を診療している精神病床を持つ病院数(精神科救急・合併症入院料+精神科身体合併症管理加算)		H31年度 (2019) (毎年)	精神保健福祉資料 ナショナルデータベース	1,015施設 (1.06施設)	21施設 (1.13施設)	(人口10万対)
	精神疾患の受入体制を持つ一般病院数(精神疾患、診療体制加算+精神疾患患者受入加算)		H31年度 (2019) (毎年)	精神保健福祉資料 ナショナルデータベース	947施設 (0.88施設)	21施設 (1.13施設)	(人口10万対)
専門医療	児童思春期精神科入院医療管理料を算定された精神病床を持つ病院数		H31年度 (2019) (毎年)	精神保健福祉資料 ナショナルデータベース	46施設 (0.0施設)	1施設 (0.1施設)	(人口10万対)
	重度アルコール依存症入院医療管理加算を算定された精神病床を持つ病院数		H31年度 (2019) (毎年)	精神保健福祉資料 ナショナルデータベース	213施設 (0.2施設)	7施設 (0.38施設)	(人口10万対)
	医療観察法指定通院医療機関数	病院	R4年度 (2022) (毎年)	精神科救急医療体制 整備事業報告	603施設 (0.5施設)	9施設 (0.5施設)	(人口10万対)
		一般診療所			94施設 (0.1施設)	1施設 (0.1施設)	(人口10万対)
認知症	「かかりつけ医認知症対応力向上研修」累計参加者数		R4.3.31 (2022) (毎年)	厚生労働省とりまとめ	72,299人 (57.1)	1,870人 (99.7)	(人口10万対)
	認知症サポート医養成研修累計修了者数				12,370人 (9.8)	258人 (13.8)	(人口10万対)
	類型別認知症疾患医療センター数	(基幹型)	R4.10 (2022) (毎年)	厚生労働省とりまとめ	21施設 (0.0施設)	0施設 (0.0施設)	(人口10万対)
		(地域型)			382施設 (0.3施設)	8施設 (0.4施設)	(人口10万対)
(連携)		96施設 (0.1施設)			1施設 (0.1施設)	(人口10万対)	

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
予防・アクセス	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉相談等の被指導数	実人員	R3年度 (2021) (毎年)	地域保健・健康増進 事業報告	421,200人 (334.5)	16,076人 (855.4)	(人口10万対)
		延人員			3,349,192人 (2659.6)	76,338人 (4062.1)	(人口10万対)
	精神保健福祉センターにおける相談数	実人員	R3年度 (2021) (毎年)	衛生行政報告例	19,416人 (15.5)	693人 (36.9)	(人口10万対)
		延人員			101,656人 (81.0)	4,759人 (253.7)	(人口10万対)
	精神保健福祉センターにおける講演会等	開催回数			533回 (0.4回)	9回 (0.5回)	(人口10万対)
		延人員			57,454人 (45.8)	950人 (50.6)	(人口10万対)
	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉訪問指導の被指導数	実人員	R3年度 (2021) (毎年)	地域保健・健康増進 事業報告	138,055人 (109.6)	4,300人 (228.8)	(人口10万対)
		延人員			346,498人 (275.2)	11,351人 (604)	(人口10万対)
	精神保健福祉センターにおける訪問指導数	実人員	R3年度 (2021) (毎年)	衛生行政報告例	2,465人 (2.0)	347人 (18.5)	(人口10万対)
		延人員			10,384人 (8.3)	3,269人 (174.3)	(人口10万対)
治療・地域生活支援	精神科地域移行実施加算届出施設数		R3年度 (2021) (毎年)	診療報酬施設基準	376施設 (0.3施設)	6施設 (0.3施設)	(人口10万対)
	精神障害者保健福祉手帳交付台帳搭載数		R3年度 (2021) (毎年)	衛生行政報告例	1,263,460人 (1006.7)	16,713人 (890.9)	(人口10万対)
	精神科訪問看護の利用者数 ※H30以降のデータ算出方法	精神病床を有する医療機関	R3年度 (2021) (毎年)	精神保健福祉資料	48,139人 (38.0)	883人 (47.1)	(人口10万対)
精神病床を有しない医療機関		10,736人 (8.5)			314人 (16.7)	(人口10万対)	
精神科救急	精神科救急医療機関の夜間・休日の対応状況	受診件数	R3年度 (2021) (毎年)	精神科救急医療体制 整備事業報告	45,465人 (35.4)	844人 (43.8)	(人口10万対)
		入院件数			20,280人 (15.8)	578人 (24.7)	(人口10万対)
	精神科救急情報センターへの相談件数	68,607件 (53.4件)			3,985件 (46.5件)	(人口10万対)	
	年間措置入院患者数	R3年度 (2021) (毎年)	衛生行政報告例	5.9	2.3	(人口10万対)	
	年間医療保護入院患者数			147.2	189.1	(人口10万対)	
	医療保護入院患者1年以上入院率	R2~R4 (2020- 2022) 年度	精神保健福祉資料	17.7% (3年平均)	15.2% (3年平均)		
	保護室隔離患者数	R4年度 (2022) (毎年)	精神保健福祉資料	12,160人 (9.6)	276人 (14.7)	(人口10万対)	
身体拘束患者数	10,903人 (8.6)			33人 (1.8)	(人口10万対)		
身体合併症	精神科入院患者のうち身体合併症の入院治療を一般科で受けた患者数(精神疾患診療体制加算+精神科疾病患者等受入加算)		H31年度 (2019) (毎年)	ナショナルデータベース	15,737人 (12.7)	338人 (18.2)	(人口10万対)
	精神科入院患者で重篤な身体合併症の診療を受けた患者数(精神科救急・合併症入院料+精神科身体合併症管理加算)		H31年度 (2019) (毎年)	精神保健福祉資料 ナショナルデータベース	38,725人 (34.5人)	1,018人 (54.6人)	(人口10万対)

【アウトカム指標】 ※医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
すべて	入院後3ヶ月時点の退院率	H31年度 (2019) (毎年)	精神保健福祉資料 ナショナルデータベース	64%	67%	
	入院後6ヶ月時点の退院率	H31年度 (2019) (毎年)	精神保健福祉資料 ナショナルデータベース	80%	82%	
	入院後12ヶ月時点の退院率	H31年度 (2019) (毎年)	精神保健福祉資料 ナショナルデータベース	88%	89%	
	新規入院患者の平均在院日数	H31年度 (2019) (毎年)	精神保健福祉資料 ナショナルデータベース	110日	104日	
	退院後1年以内の地域における平均生活日数	H31年度 (2019) (毎年)	精神保健福祉資料 ナショナルデータベース	322日	320日	
	急性期入院患者数(65歳以上)	R4年度 (2022) (毎年)	精神保健福祉資料	28,918人 (23.0)	504人 (27.1)	施設所在地ベース (人口10万対)
	急性期入院患者数(65歳未満)	R4年度 (2022) (毎年)	精神保健福祉資料	26,293人 (20.9)	444人 (23.8)	施設所在地ベース (人口10万対)
	回復期入院患者数(65歳以上)	R4年度 (2022) (毎年)	精神保健福祉資料	29,642人 (23.5)	518人 (27.8)	施設所在地ベース (人口10万対)
	回復期入院患者数(65歳未満)	R4年度 (2022) (毎年)	精神保健福祉資料	13,757人 (10.9)	182人 (9.8)	施設所在地ベース (人口10万対)
	慢性期入院患者数(65歳以上)	R4年度 (2022) (毎年)	精神保健福祉資料	104,836人 (83.3)	1,441人 (77.4)	施設所在地ベース (人口10万対)
	慢性期入院患者数(65歳未満)	R4年度 (2022) (毎年)	精神保健福祉資料	55,474人 (44.1)	651人 (35.0)	施設所在地ベース (人口10万対)
	自殺死亡率	R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	16.5	16.3	(人口10万対)

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
救護	救急救命士の数	令和4年版 (2022) (毎年)	救急・救助の現況	31,762人 (25.4人)	516人 (27.7人)	(人口10万対)
	住民の救急蘇生法講習の受講率	令和4年版 (2022) (毎年)	救急・救助の現況	470,152人 (37.5人)	5,021人 (26.8人)	普通・上級講習の受講者数 (人口1万対)
	救急車の稼働台数	令和4年版 (2022) (毎年)	救急・救助の現況	6,549台 (5.2台)	120台 (6.4台)	(人口10万対)
	救急救命士が同乗している救急車の割合	令和4年版 (2022) (毎年)	救急・救助の現況	93.2%	95.1%	救命士常時運用隊の比率
	地域メディカルコントロール協議会の開催回数	令和5年版 (2023) (毎年)	県独自調査	-	27回	
	心肺蘇生を望まない心肺停止患者への対応方針を定めている消防本部の割合	令和3年	消防庁調査	61.6%	100.0%	
	救急搬送人員数	令和4年版 (2022) (毎年)	救急・救助の現況	5,491,744件 (4,375.8件)	80,284件 (4,280.1件)	(人口10万対)
救命医療	救命救急センターの数	令和4年版 (2022) (毎年)	救命救急センターの評価結果	300施設 (0.2施設)	5施設 (0.3施設)	(人口10万対)
					2施設 (0.2施設)	県南東部
					2施設 (0.3施設)	県南西部
					0施設 (0.0施設)	高梁・新見
					0施設 (0.0施設)	真庭
					1施設 (0.6施設)	津山・英田
入院救急医療	2次救急医療機関の数	令和3年版 (2021) (毎年)	救急医療体制調査	3,693施設 (2.9施設)	95施設 (5.1施設)	(人口10万対)
初期救急医療	初期救急医療施設の数	令和2年版 (2020) (3年毎)	医療施設調査	13,872施設 (11.0施設)	490施設 (26.0施設)	(人口10万対)
					239施設 (26.2施設)	県南東部
					172施設 (3.7施設)	県南西部
					14施設 (24.6施設)	高梁・新見
					23施設 (53.2施設)	真庭
					42施設 (24.3施設)	津山・英田

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
救護	救急自動車による搬送人員のうち軽症者の占める割合	令和4年版 (2022) (毎年)	救急・救助の現況	44.8%	42.6%	
	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	令和4年版 (2022) (毎年)	救急・救助の現況	1,719件 (1.4件)	11件 (0.6件)	(人口10万対)
救護・救命医療	救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間	令和4年版 (2022) (毎年)	救急・救助の現況	42.8分	39.6分	
救護・救命医療・入院救急医療	救急車で搬送する病院が決定するまでに、要請開始から30分以上、あるいは4医療機関以上に要請を行った件数、全搬送件数に占める割合(受け入れ困難事例)	令和3年版 (2021) (毎年)	令和2年中の救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査			
	重症以上傷病者の搬送において、現場滞在時間が30分以上の件数			34,709件	1,133件	
	重症以上傷病者の搬送において、現場滞在時間が30分以上の件数の割合			7.7%	11.0%	
	重症以上傷病者の搬送において、医療機関に4回以上受入の照会を行った件数			19,174件	432件	
	重症以上傷病者の搬送において、医療機関に4回以上受入の照会を行った件数の割合			4.3%	4.2%	
救命医療	都道府県の救命救急センターの充実度評価Sの割合	令和4年版 (2022) (毎年)	救命救急センターの評価結果	28.7%	60.0%	
初期救急医療	一般診療所のうち、初期救急医療に参画する機関の割合	令和2年版 (2020) (3年毎)	医療施設調査	13.5%	29.9%	
					27.5%	県南東部
					34.1%	県南西部
					23.0%	高梁・新見
					52.3%	真庭
					26.6%	津山・英田

【アウトカム指標】 ※医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
救護・救命医療・入院救急医療・初期救急医療・救命期後医療	心肺機能停止患者の一ヶ月後の予後	令和4年版 (2022) (毎年)	救急・救助の現況	11.1%	9.2%	
	心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヶ月後生存率					
	心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヶ月後社会復帰率	6.9%	6.9%			
	一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者のうち、初期心電図波形がVF又は無脈性VTの1ヶ月後社会復帰率	令和4年版 (2022) (毎年)	救急・救助の現況	23.6%	27.1%	平成24年から令和3年までの10力年の割合

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
災害拠点 病院	災害拠点病院の数	R4年度 (2022年) (毎年)	医療計画策定に係る現況 調査	765病院	11病院	
	災害拠点病院におけるBCP計画の策定率	R4	災害拠点病院現況調査	-	100%	
	EMISへの登録率	R4	災害拠点病院現況調査	100%	100%	
	DMATを有している病院の割合	R4	県独自調査	-	100%	
	複数の災害時の通信手段の確保率	R4	災害拠点病院現況調査	94.4%	100%	
	多数傷病者に対応可能なスペースを有する割合	R4	災害拠点病院現況調査	75.5%	81.8%	
	病院の耐震化率	R3年度	災害拠点病院現況調査	94.6%	90.9%	
	浸水想定区域や津波災害警戒区域に所在する病院にいて、 BCPを策定している病院のうち浸水を想定したBCPを策定して いる病院の割合	R4	災害拠点病院現況調査	-	57%	
浸水想定区域や津波災害警戒区域に所在する病院にいて、浸 水対策を講じている病院の割合	R4	災害拠点病院現況調査	-	100%		
災害拠点 病院以外	災害拠点病院以外の病院の数	R4	医療施設の浸水対策等に 関する調査	7,440病院	148病院	
	BCP策定率	H29	医療施設の浸水対策等に 関する調査	7.8%	13.7%	
	EMISへの登録率	R4	医療施設の浸水対策等に 関する調査	100	100%	
	自家発電機の整備率	R4	医療施設の浸水対策等に 関する調査	-	92%	
	浸水想定区域や津波災害警戒区域に所在する病院にいて、 BCPを策定している病院のうち浸水を想定したBCPを策定して いる病院の割合	R4	医療施設の浸水対策等に 関する調査	-	33%	
	浸水想定区域や津波災害警戒区域に所在する病院にいて、浸 水対策を講じている病院の割合	R4	医療施設の浸水対策等に 関する調査	-	74%	
県	医療救護活動相互応援態勢に関わる応援協定等を締結してい る都道府県数	R4		398	8県	
	おかやまDMATの隊員数	R4	県独自調査	-	338人	
	災害医療コーディネーター任命者数	R4		2007人	26人	
	災害時小児周産期リエゾン任命者数	R5		852人	24人	
	DMAT感染症研修を受講したDMAT隊員の隊員数・割合	R4		25.6%	24%	

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
災害拠点 病院	被災した状況を想定した災害実動訓練を実施した病院の割合	R4年度 (2022年) (毎年)		85.6%	100%	
	基幹災害拠点病院における県下の災害関係医療従事者を対象 とした研修の実施回数	R4年度 (2022年) (毎年)	県独自調査	245回	2回	
災害拠点病 院及びそれ 以外の病院	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	R4年度 (2022年) (毎年)	医療施設の浸水対策等に 関する調査	92%	100%	
県	医療従事者等に対する災害医療教育の実施回数	R3		7回	0回	
全て	災害時の医療チーム等の受入を想定し、都道府県災害対策本 部、都道府県保健医療福祉調整本部で関係機関（消防、警察 等、保健所、市町村等）、公共輸送機関等との連携の確認を 行う災害訓練の実施回数	R3		27回	1回	
	災害時の医療チーム等の受入を想定し、関係機関・団体等と 連携の上、保健所管轄区域や市町村単位等で地域災害医療対 策会議のコーディネート機能の確認を行う災害訓練の実施回 数	R3		55回	0回	
	広域医療搬送を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県保 健医療福祉調整本部で関係機関（消防、警察等）、公共輸送 機関等との連携の確認を行う災害訓練の実施箇所数及び回数	R3		17回	0回	

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
へき地診療	へき地の数	R4年度 (2022) (5年毎)	無医地区等調査	556地区 (0.4地区)	21地区 (1.1地区)	(人口10万対)
					4地区	県南東部
					1地区	県南西部
					4地区	高梁・新見
					6地区	真庭
					6地区	津山・英田
	へき地診療所の数（歯科を除く）	R4年度 (2022) (毎年)	へき地医療現況調査	1,040施設 (0.8施設)	48施設 (2.6施設)	(人口10万対)
					12施設	県南東部
					3施設	県南西部
					19施設	高梁・新見
					4施設	真庭
	へき地診療所の病床数	R4年度 (2022) (毎年)	へき地医療現況調査	1,303床 (1.0床)	23床 (1.2床)	(人口10万対)
10施設					津山・英田	
へき地診療所の医師数	R4年度 (2022) (毎年)	へき地医療現況調査	885人 (0.7人)	85人 (4.6人)	(人口10万対)	
へき地支援医療	へき地医療拠点病院の数	R4年度 (2022) (毎年)	へき地医療現況調査	345施設 (0.3施設)	9施設 (0.5施設)	(人口10万対)
					3施設	県南東部
					0施設	県南西部
					2施設	高梁・新見
					1施設	真庭
	3施設	津山・英田				
	へき地医療に関して一定の実績を有するものとして認定を受けた社会医療法人数	R4年度 (2022) (毎年)	へき地医療現況調査	73法人	4法人	
行政機関等の支援	へき地医療支援機構の数	R4年度 (2022) (毎年)	へき地医療現況調査	38	1	
	へき地医療支援機構の専任・併任担当官数	R4年度 (2022) (毎年)	へき地医療現況調査	41人	1人	

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
へき地診療	へき地における診療・巡回診療の実施日数	診療日数	県独自調査	-	4,814日	
		巡回診療日数	へき地医療現況調査	1,884.0日	0日	
	へき地における訪問診療・訪問看護の実施日数	訪問診療日数	へき地医療現況調査	29,581日	2,242日	
		訪問看護日数	へき地医療現況調査	30,257日	4,362日	
	へき地保健指導所の保健活動日数及び対象者数	保健活動日数	へき地医療現況調査	2,751日	0日	
		対象者数	へき地医療現況調査	16,827人	0人	
へき地支援医療	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数、延べ日数及び延べ受診患者数	実施回数	へき地医療現況調査	4,105回	3回	
		実施延日数		4,539日	3日	
		延受診患者数		23,734人	46人	
	へき地医療拠点病院からへき地への医師派遣実施回数及び延べ派遣日数	派遣回数	へき地医療現況調査	14,077回	1,063回	
		派遣延日数		13,159.5日	903.5日	
	へき地医療拠点病院からへき地への代診医派遣実施回数及び延べ派遣日数	代診医派遣回数	へき地医療現況調査	3,605回	0回	
		代診医派遣延日数		3,466.5日	0日	
	遠隔医療等ICTを活用した診療支援の実施状況	へき地医療現況調査	337施設	7施設		
	へき地拠点病院の中で主要3事業の年間実績が合算で12回以上の医療機関の割合	へき地医療現況調査	69.9%	88.9%		
	へき地医療拠点病院の中でへき地拠点病院の必須事業の実施回数が年間1回以上の医療機関の割合	へき地医療現況調査	87.2%	88.9%		
行政機関等の支援	協議会の開催回数	へき地医療現況調査	61回	2回		
	協議会等におけるへき地の医療従事者（医師、歯科医師、看護師、薬剤師等）確保の検討回数	へき地医療現況調査	35回	2回		

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名		調査年	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
低リスク分娩・地域周産期母子医療センター・総合周産期母子医療センター	産科医及び産婦人科医の数 (人口10万対、出産千対)	人口10万対	R2年 (2020) (2年毎)	医師・歯科医師 ・薬剤師調査	11,678人	174人	産科医数+産婦人科医数
		出産千対			9.3人	9.2人	
					14.6人	14.0人	
	分娩取扱施設に勤務する産科医及び産婦人科医の数 (「分娩の取扱有り」の担当医師数(常勤換算))	一般診療所	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	2,175.9人 (8.7人)	32.3人 (9.2人)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)
		病院			6,756.5人 (27.0人)	105.9人 (30.2人)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)
	助産師数	一般診療所	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	6,262.8人 (25.1人)	100.5人 (28.7人)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)
		病院			18,821.1人 (75.3人)	302.6人 (86.3人)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)
就業助産師数		R4年度 (2022) (2年毎)	衛生行政報告例	37,940人 (94.5人)	553人 (93.2人)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)	
分娩を扱う産科又は産婦人科病院数		R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	963施設 (3.9施設)	17施設 (4.8施設)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)	
分娩を扱う産科又は産婦人科診療所数		R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	1,107施設 (4.4施設)	17施設 (4.8施設)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)	
地域周産期母子医療センター・総合周産期母子医療センター	NICUを有する病院数・病床数 (人口10万人対、出生千対)	病院数 (人口10万対)	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	352施設 (0.3施設)	7施設 (0.4施設)	
		病院数 (出生千対)			352施設 (0.4施設)	7施設 (0.5施設)	
		病床数 (人口10万対)			3,394床 (2.7床)	72床 (3.8床)	
		病床数 (出生千対)			3,394床 (4.0床)	72床 (5.3床)	
	GCUを有する病院・病床数 (人口10万対、出生千対)	病院数 (人口10万対)	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	299施設 (0.2施設)	4施設 (0.2施設)	
		病院数 (出生千対)			299施設 (0.4施設)	4施設 (0.3施設)	
		病床数 (人口10万対)			4,090床 (3.2床)	74床 (3.9床)	
		病床数 (出生千対)			4,090床 (4.9床)	74床 (5.5床)	
	MFICUを有する病院・病床数 (人口10万対、出生千対)	病院数 (人口10万対)	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	131施設 (0.1施設)	2施設 (0.1施設)	
		病院数 (出生千対)			131施設 (0.2施設)	2施設 (0.1施設)	
		病床数 (人口10万対)			867床 (0.7床)	12床 (0.6床)	
		病床数 (出生千対)			867床 (0.6床)	12床 (0.9床)	
	ハイリスク分娩管理加算届出医療機関数		R4.3.31 (2022) (毎年)	診療報酬施設基準	750施設 (2.7施設)	10施設 (2.8施設)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)
	院内助産を行っている周産期母子医療センター数		R4.3.31 (2022) (毎年)	周産期医療体制調査	134施設	0施設	
助産師外来を行っている周産期母子医療センター数		R4.3.31 (2022) (毎年)	周産期医療体制調査	289施設	3施設		
NICU入院時の退院支援を専任で行う者を配置している周産期母子医療センター数		R4.3.31 (2022) (毎年)	周産期医療体制調査	200施設	3施設		
地域支援	岡山県周産期医療協議会の開催回数		R4年 (2022)	県独自報告	-	2回	
	産後ケア事業を実施する市町村数		R4年 (2022)	県独自調査	-	26市町村	
療養・療育支援	身体障害者手帳交付数(18歳未満)		R3年 (2021)	福祉行政報告例	94,051件	1,094件	
災害対応等	災害時小児周産期リエゾン任命者数		R4年 (2022) (毎年)	都道府県調査	804名	24名	

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名		調査年	調査名等	現状		備考	
					全国	岡山県		
低リスク分娩・地域周産期母子医療センター・総合周産期母子医療センター	出生率（人口千対）		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	6.6	7.1		
	合計特殊出生率		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	1.30	1.45		
	低出生体重児出生率		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	9.4	9.1		
	分娩数 (帝王切開件数を含む)	一般診療所	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	31,847件 (127.4件)	457件 (130.4件)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)	
病院			38,086件 (152.4件)		604件 (172.3件)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)		
低リスク分娩	産後訪問指導を受けた割合 (出生千対)	新生児（未熟児を除く）	R2年度 (2020) (毎年)	地域保健・健康増進 事業報告	221.1	94.7		
		未熟児			47.8	41.7		
地域周産期母子医療センター・総合周産期母子医療センター	NICU入室児数（人口10万対、出生千対）		R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	72,530人	1,382人		
					人口10万対	89.1	102.2	
					出生千対	86.3	102.2	
	妊産婦の居住する市町村の母子保健事業について、妊産婦に個別に情報提供を行っている周産期母子医療センター数		R4.3.31 (2022) (毎年)	周産期医療体制調査	323施設	6施設		
	母体・新生児搬送数		R3年度 (2021) (毎年)	救急搬送における医療機関の受入状況等 実態調査 周産期医療体制調	37,559 (150.3)	608 (177.1)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)	
	母体・新生児都道府県内搬送率				354.1	5.8		
	母体・新生児搬送数のうち受け入れ困難事例の件数		医療機関に受入照会を行った回数が4回以上	R3年度 (2021) (毎年)	救急搬送における医療機関の受入状況等 実態調査	572 (2.3)	5 (1.5)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)
現場滞在時間が30分以上の件数			R3年度 (2021) (毎年)	1,366 (5.5)		5 (1.5)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)	
療養・療育支援	退院支援を受けたNICU・GCU入院児数		R3年度 (2021) (毎年)	ナショナルデータベース	15,809	171		

【アウトカム指標】 ※医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

区分	指標名		調査年	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
低リスク分娩・地域周産期母子医療センター・総合周産期母子医療センター	新生児死亡率		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	0.8	0.7	(出生千対)
	周産期死亡率		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	3.4	2.9	(出産千対)
	妊産婦死亡率		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	2.5	0.0	(出産10万対)
	死産率		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	19.7	18.8	(出産千対)
療養・療育支援	乳児死亡率		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	1.7	1.5	(出生千対)
	乳幼児死亡率		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	0.4	0.3	(5歳未満人口千対)
	NICU・GCU長入院数		R3年 (2021) (毎年)	周産期医療体制調査	307 (1.2)	0 (0.0)	(15~49歳女性 人口10万人あたり)

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考	
				全国	岡山県		
地域・相談支援等	小児救急電話相談の件数	R4年度 (2022) (毎年)	都道府県調査	-	11,874件		
	小児救急電話相談回線数	R4年度 (2022) (毎年)	都道府県調査	-	3回線		
	小児救急電話相談における深夜対応の可否	R4年度 (2022) (毎年)	都道府県調査	-	可		
	小児救急電話相談応答率	R5年度 (2023) 開始 (毎年)	都道府県調査	-	-		
	小児救急電話相談の助言・指導で解決した事案の割合	R4年度 (2022) (毎年)	都道府県調査	-	34.5%		
	家庭看護力向上のための出前講座等の参加者数	R4年度 (2022) (毎年)	県独自報告	-	-		
	岡山県小児医療協議会の開催回数	R4年度 (2022) (毎年)	県独自報告	-	2回		
地域・相談支援等・一般小児医療・地域小児医療センター・小児中核病院	小児人口	R4.1 (2022) (毎年)	住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査	15,035,727人 (11,939.9人)	221,886人 (11,916.5人)	(人口10万対)	
	出生率(人口千対)	R4年 (2022) (毎年)	人口動態調査	6.3	6.8		
一般小児医療	一般小児医療を標榜する病院・診療所数	病院数	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	2,539施設 (16.9施設)	49施設 (21.0施設)	(小児10万対)
		一般診療所数			3,119施設 (20.8施設)	37施設 (15.9施設)	(小児10万対)
	小児歯科を標榜する歯科診療所数	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	43,909施設 (292.1施設)	595施設 (255.4施設)	(小児10万対)	
一般小児医療・地域小児医療センター・小児中核病院	小児科医師数	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	18,408.6人 (122.5人)	294.8人 (126.5人)	(小児10万対)	
	地域連携小児夜間・休日診療料の届出医療機関数	地域連携小児夜間・休日診療料1	R4年度 (2022) (毎年)	診療報酬施設基準	378施設 (2.5施設)	2施設 (0.9施設)	(小児10万対)
		地域連携小児夜間・休日診療料2			94施設 (0.6施設)	5施設 (2.3施設)	(小児10万対)
地域小児医療センター	NICUを有する病院数・病床数	病院数	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	352施設 (0.3病院)	5施設 (0.3施設)	(人口10万対)
		病床数			3,394床 (2.7床)	54床 (2.9床)	(人口10万対)
小児中核病院	PICUを有する病院数・病床数	病院数	R2年 (2020) (3年毎)	医療施設調査	37施設 (0.03病院)	2施設 (0.1施設)	(人口10万対)
		病床数			345床 (0.3床)	12床 (0.6床)	(人口10万対)
一般小児医療・小児救急医療	小児科を主たる診療科としている医師数	県南東部保健医療圏	R2年 (2020) (2年毎)	医師・歯科医師・薬剤師統計	-	177人 (15.7人)	(小児1万対)
		県南西部保健医療圏			-	117人 (13.2人)	(小児1万対)
		高梁・新見保健医療圏			-	6人 (11.6人)	(小児1万対)
		真庭保健医療圏			-	2人 (4.0人)	(小児1万対)
		津山・英田保健医療圏			-	21人 (10.0人)	(小児1万対)
		県南西部・高梁・新見保健医療圏			-	123人 (13.1人)	(小児1万対)
		真庭・津山・英田保健医療圏			-	23人 (8.9人)	(小児1万対)
	小児科を主たる診療科又は従たる診療科としている医師数の合計	県南東部保健医療圏	R2年 (2020) (2年毎)	医師・歯科医師・薬剤師統計	-	301人 (26.7人)	(小児1万対)
		県南西部保健医療圏			-	198人 (22.3人)	(小児1万対)
		高梁・新見保健医療圏			-	13人 (25.1人)	(小児1万対)
		真庭保健医療圏			-	12人 (24.1人)	(小児1万対)
		津山・英田保健医療圏			-	37人 (17.7人)	(小児1万対)
		県南西部・高梁・新見保健医療圏			-	211人 (22.4人)	(小児1万対)
		真庭・津山・英田保健医療圏			-	49人 (18.9人)	(小児1万対)
小児救急地域医師研修事業	開催回数	R4年度 (2022) (毎年)	小児救急地域医師研修事業報告	-	8回		
	研修受講者数			-	401人		
災害対応等	災害時小児周産期リエゾン任命者数	R4年 (2022) (毎年)	都道府県調査	804名	24名		

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
一般小児医療・地域小児医療 センター・小児中核病院	小児救急搬送症例のうち受 入困難事例の件数	医療機関に受入照 会を行った回数が 4回以上	R3年度 (2021) (毎年)	令和3年中の救急 搬送における医療 機関の受入状況等 実態調査	7,088件 (46.3件)	112件 (49.6件)	(小児10万対)
		現場滞在時間が30 分以上の件数	R3年度 (2021) (毎年)		13,340件 (87.1件)	110件 (48.7件)	(小児10万対)
	特別児童扶養手当受給者数		R3年度 (2021) (毎年)	福祉行政報告例	254,706件	2,700件	
	障害児福祉手当受給者交付数		R3年度 (2021) (毎年)	福祉行政報告例	63,372件	736件	
	身体障害者手帳交付数(18歳未満)		R3年度 (2021) (毎年)	福祉行政報告例	94,051件	1,094件	

【アウトカム指標】 ※医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
地域・相談支援等	小児人口あたり 時間外外来受診回数		R3年度 (2021) (毎年)	ナショナル データベース	4,773,617 (31,161.1)	74,897 (33146.0)	(小児10万対)
一般小児医療・地域小児医療 センター・小児中核病院	乳児死亡率		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	1.7	1.5	(出生千対)
	乳幼児死亡数		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	1,883 (0.4)	25 (0.4)	(5歳未満人口千対)
	小児(15歳未満)の死亡数		R3年 (2021) (毎年)	人口動態調査	2,654 (0.2)	41 (0.2)	(15歳未満人口千対)

【新興感染症発生・まん延時における医療】

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
協定締結医療機関	入院	確保病床数	R5	協定締結意向調査（都道府県調査）	—	—
		重症者の確保病床を有する医療機関における、3年以上集中治療の経験を有する医師数	R5	厚生労働省調査	8,593	151
		重症者の確保病床を有する医療機関における、3年以上集中治療の経験を有する看護師数	R5	厚生労働省調査	17,173	199
		重症者の確保病床を有する医療機関における、3年以上集中治療の経験を有する臨床工学技士数	R5	厚生労働省調査	4,797	104
	発熱外来	医療機関数	R5	協定締結意向調査（都道府県調査）	—	—
	自宅・宿泊施設・高齢者施設での療養者等への医療の提供	医療機関数	R5	協定締結意向調査（都道府県調査）	—	—
		薬局数	R5	協定締結意向調査（都道府県調査）	—	—
		訪問看護事業所数	R5	協定締結意向調査（都道府県調査）	—	—
	後方支援	医療機関数	R5	協定締結意向調査（都道府県調査）	—	—
	医療人材	派遣可能医師数	R5	協定締結意向調査（都道府県調査）	—	—
		派遣可能看護師数	R5	協定締結意向調査（都道府県調査）	—	—
	個人防護具の備蓄	個人防護具を2ヶ月分以上確保している医療機関数（病院、診療所、訪問看護事業所）	R5	協定締結意向調査（都道府県調査）	—	—
	協定締結医療機関 その他の医療機関	院内感染対策に関する地域のネットワークに参加している医療機関数	R5	厚生労働省調査	2,309	0

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
協定締結医療機関	年1回以上、新興感染症患者の受入研修・訓練を実施又は外部の研修・訓練に医療従事者を参加させている割合	R5	協定締結意向調査（都道府県調査）	—	—	
	感染対策向上加算1届出医療機関数（再掲）	R5	診療報酬施設基準	1,272	14	
	感染対策向上加算2届出医療機関数	R5	診療報酬施設基準	1,097	26	
	感染対策向上加算3届出医療機関数	R5	診療報酬施設基準	2,072	48	
	外来感染対策向上加算届出医療機関数	R5	診療報酬施設基準	17,241	251	
入院	感染対策向上加算1届出医療機関数	R5	診療報酬施設基準	1,272	14	

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考		
					全国	岡山県			
退院支援	退院支援担当者を配置している診療所・病院数	一般診療所数	R2年	医療施設調査	400施設 (0.3)	12施設 (0.6)			
		病院数			4,147施設 (3.3)	98施設 (5.1)			
	退院支援を実施している診療所・病院数	診療所数	R5.4.1	診療報酬施設基準	—	19施設		入退院支援加算を算定している施設数	
		病院数			—	100施設			
日常の療養支援・急変時の対応・看取り	機能強化型在宅療養支援診療所数、在宅療養支援診療所数	機能強化型在宅療養支援診療所数	R4.3.31	診療報酬施設基準	3,796施設 (3.0)	40施設 (2.1)			
		在宅療養支援診療所(1)届出施設数			227施設 (0.2)	5施設 (0.3)			
		在宅療養支援診療所(2)届出施設数			3,569施設 (2.8)	35施設 (1.8)			
		在宅療養支援診療所(3)届出施設数			11,294施設 (8.9)	269施設 (14.2)			
	機能強化型在宅療養支援病院数、在宅療養支援病院数	機能強化型在宅療養支援病院数	R4.3.31	診療報酬施設基準	696施設 (0.5)	13施設 (0.7)			
		在宅療養支援病院(1)届出施設数			245施設 (0.2)	6施設 (0.3)			
		在宅療養支援病院(2)届出施設数			451施設 (0.4)	7施設 (0.4)			
		在宅療養支援病院(3)届出施設数			976施設 (0.8)	33施設 (1.7)			
		在宅療養支援歯科診療所数			R4.3.31	診療報酬施設基準		8,523施設 (6.5)	142施設 (7.5)
		在宅療養支援歯科診療所数			R4.3.31	診療報酬施設基準		8,523施設 (6.5)	142施設 (7.5)
日常の療養支援	訪問診療を実施している診療所・病院数	一般診療所数	R2年	医療施設調査	20,187施設 (15.9)	442施設 (23.2)			
		病院数			2,973施設 (2.3)	73施設 (3.8)			
	訪問歯科診療を実施している診療所・病院数	診療所数	R2年	医療施設調査	223施設 (0.2)	7施設 (0.4)			
		病院数			181施設 (0.1)	8施設 (0.4)			
	訪問歯科衛生指導を実施している医療施設数(医療保険)		R2年	医療施設調査	4,707施設 (3.7)	89施設 (4.7)			
	訪問リハビリを実施している医療機関数	医療保険	診療所数	R2年	医療施設調査	1,889施設 (1.5)		28施設 (1.5)	
			病院数			584施設 (0.5)		10施設 (0.5)	
		介護保険	診療所数			1,870施設 (1.5)		42施設 (2.2)	
			病院数			1,819施設 (1.4)		45施設 (2.4)	
	訪問栄養食事指導を実施している診療所・病院数		R3年	NDB	—	4施設		在宅患者訪問栄養食事指導料1、2を算定した患者がいる医療機関数	
				介護DB	538施設 (0.4)	8施設 (0.4)		(予防)管理栄養士居宅療養I1~3、II1~3を算定した事業数	
	在宅医療チームの一員として小児の訪問薬剤管理指導を実施している薬局数		R3年	NDB	13,384施設 (10.6)	148施設 (7.8)		「在宅患者訪問薬剤管理指導料」を15歳未満の患者に対して算定	
	訪問看護事業所数・従事者数	診療所数	R2年	医療施設調査	2,638施設 (2.1)	49施設 (2.6)			
			R2年	医療施設調査	785施設 (0.6)	15施設 (0.8)			
		介護保険を扱う訪問看護ステーション数	R2.10.1	介護サービス施設・事業所調査	10,046施設 (8.0)	148施設 (7.9)			
		医療保険を扱う訪問看護ステーション数	R4 (6月審査分のみ)	訪問看護レセプトデータ	14,044 (11.2)	180 (9.7)			
医療保険を扱う訪問看護ステーション数(15歳未満)		3,938 (3.1)			54 (2.9)				
訪問看護ステーションの従業者数		R3.10.1	介護サービス施設・事業所調査	108,501人 (85.3)	1,406人 (74.7)				
保健師		R3.10.1	介護サービス施設・事業所調査	1,270人 (1.0)	13人 (0.7)				
助産師		R3.10.1	介護サービス施設・事業所調査	110人 (0.09)	0人 (0)				
准看護師		R3.10.1	介護サービス施設・事業所調査	5,667人 (4.5)	39人 (2.1)				
看護師		R3.10.1	介護サービス施設・事業所調査	68,776人 (54.1)	920人 (48.9)				
理学療法士		R3.10.1	介護サービス施設・事業所調査	15,480人 (12.2)	187人 (9.9)				
作業療法士	R3.10.1	介護サービス施設・事業所調査	6,853人 (5.4)	140人 (7.4)					

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考	
					全国	岡山県		
日常の療養支援	小児の訪問看護を実施している訪問看護ステーション数	小児の訪問看護を実施している訪問看護ステーション数	R4 (6月審査分のみ)	訪問看護 レセプトデータ	3,938 (3.1)	54 (2.9)	0~5、5~9、10~15歳未満の利用者に対し、訪問看護を実施している事業所数	
		うち0~4歳			2,361 (1.9)	34 (1.8)		
		うち5~9歳			2,361 (1.9)	34 (1.8)		
		うち10~14歳			2,361 (1.9)	34 (1.8)		
	在宅患者訪問薬剤管理指導届出施設数		R3.4.1	診療報酬施設基準	—	778施設		
日常の療養支援、急変時の対応、看取り	機能強化型の訪問看護ステーション数	機能強化型訪問看護管理療養費届出施設数	R3.3.31	届出施設数	806施設 (0.64)	14施設 (7.4)		
		機能強化型訪問看護管理療養費1	R3.3.31	届出施設数	422施設 (0.33)	8施設 (4.2)		
		機能強化型訪問看護管理療養費2	R3.3.31	届出施設数	271施設 (0.21)	1施設 (0.53)		
		機能強化型訪問看護管理療養費3	R3.3.31	届出施設数	113施設 (0.09)	5施設 (2.7)		
	麻薬（持続注射療法を含む）の調剤及び訪問薬剤管理指導を実施している薬局数、 無菌製剤（TPN輸液を含む）の調剤及び訪問薬剤管理指導を実施している薬局数	麻薬（持続注射療法を含む）の調剤及び訪問薬剤管理指導を実施している薬局数	R5.4.1	診療報酬施設基準	—	58施設	在宅患者医療用麻薬持続注射療法加算を算定している施設	
		無菌製剤（TPN輸液を含む）の調剤及び訪問薬剤管理指導を実施している薬局数	R3年度	NDB	—	11施設 (0.6)		
		TPN輸液の調剤及び訪問薬剤管理指導を実施している薬局数	R3年度	NDB	—	9施設		
急変時の対応	往診を実施している診療所・病院数	一般診療所数	R2年	医療施設調査	19,131施設 (15.0)	380施設 (20.0)		
		病院数			1,725施設 (1.4)	43施設 (2.3)		
	在宅療養後方支援病院数		R3.3.31	診療報酬施設基準	420施設 (0.3)	6施設 (0.3)		
	24時間体制をとっている訪問看護ステーションの従事数、訪問看護ステーション数			R3.10.1	介護サービス施設・事業所調査 (個票解析)	99,188人 (78.3)	1,302人 (68.7)	
		保健師				1,174人 (0.9)	13人 (0.7)	
		助産師				98人	0人	
		看護師				63,083人 (49.8)	852人 (45.0)	
		准看護師				4,920人 (3.9)	35人 (1.8)	
		理学療法士				14,267人 (11.3)	181人 (9.6)	
		作業療法士				6,227人 (4.9)	129人 (6.8)	
訪問看護ステーション数		11,975施設 (9.5)	160施設 (8.4)					
24時間対応可能な薬局数		R3年度	NDB	22,053施設 (17.4)	320施設 (16.9)			
看取り	在宅看取りを実施している診療所・病院数	一般診療所数	R2年	医療施設調査	5,335施設 (4.2)	91施設 (4.8)		
		病院数			1,856施設 (1.5)	40施設 (2.1)		
	ターミナルケアに対応する訪問看護ステーション数		R3.10.1	介護サービス施設・事業所調査 (個票解析)	11,024施設 (8.7)	157施設 (8.2)		
	医療保険によるターミナルケアを実施している訪問看護ステーション数		R4年 (6月審査分のみ)	訪問看護 レセプトデータ	4,240 (3.4)	54 (2.9)	ターミナルケア療養費1・2を算定している事業所数	

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
退院支援	退院支援を受けた患者数		R2年	NDB	3,139,709件 (2,469.5)	56,930件 (3,024.4)	入退院支援加算 1の算定件数
	介護支援連携指導を受けた患者数				357,725件 (281.4)	6,889件 (361.9)	算定件数
	退院時共同指導を受けた患者数				60,375件 (47.5)	978件 (51.4)	退院時共同指導 料2算定件数
	退院後訪問指導を受けた患者数				16,386件 (12.9)	419件 (22.0)	退院後訪問指導 料算定件数
日常の療養支援	訪問診療を受けた患者数（レセプト件数）		R2年	NDB	8,431,096 (6631.4)	70,011 (3677.8)	
	訪問看護利用者数	訪問看護利用者数	R3年度	審査支払機関提供 訪問看護 レセプトデータ	4,678,418人 (3693.9)	59,350人 (3133.8)	
		介護予防訪問看護	R2年	介護保険状況報告	1,073,774人 (844.6人)	16,042人 (852.2人)	
	小児の訪問看護利用者数		R3年度	審査支払機関提供 訪問看護 レセプトデータ	293,316人 (231.6)	4,911人 (259.3)	
	訪問歯科診療を受けた患者数		R3年	NDB	2,357,461件 (1,861.3)	32,627件 (1,722.8)	訪問歯科診療 1 算定件数
	訪問歯科衛生指導を行った件数		R2年	NDB	183,110件 (144.0)	2,896件 (152.1)	訪問歯科衛生指 導料算定回数
	訪問薬剤管理指導を受けた患者数		R2年	NDB	531,540 (418.1)	5,232 (277.9)	「在宅患者訪問 薬剤管理指導 料」の算定回数
	小児の訪問薬剤管理指導を受けた患者数		R3年	NDB	420,033人 (330.4)	594人 (31.2)	「在宅患者訪問 薬剤管理指導 料」を算定され た15歳未満の患 者数
	訪問栄養食事指導を受けた患者数		R3年	NDB	—	93	在宅患者訪問栄 養食事指導料 1、2の算定件 数
				介護DB	5,052 (4.0)	120 (6.4)	(予防)管理栄 養士居宅療養Ⅰ ～Ⅲ、Ⅱ1～3の算 定件数
	訪問リハビリテーション 利用者数	介護予防訪問リハ	R2年度	介護保険状況報告	256,181人 (201.5人)	3,147人 (167.2人)	R2.3～R3.2 サービス分
		訪問リハ			1,185,823人 (932.7人)	16,205人 (860.9人)	
	短期入所利用者数	介護予防短期入所生活介護	R2年度	介護保険事業 状況報告	91,655人 (72.1人)	1,856人 (98.6人)	R2.3～R3.2 サービス分
介護予防短期入所療養介護 (老健)		8,668人 (6.8人)			150人 (8.0人)		
介護予防短期入所療養介護 (介護医療院等)		296人 (0.2人)			3人 (0.2人)		
短期入所生活介護		3,379,370人 (2658.0人)			66,826人 (3550.1人)		
短期入所療養介護 (老健)		443,117人 (348.5人)			7,199人 (382.4人)		
短期入所療養介護 (介護医療院等)		14,820人 (11.7人)			606人 (32.2人)		
急変時の対応	往診を受けた患者数 (往診料算定件数)		R2年	NDB	2,552,647件 (2007.8)	31,116件 (1634.6)	
看取り	在宅ターミナルケアを受けた患者数		R2年	NDB	146,761件 (115.4)	920件 (48.9)	在宅ターミナル ケア加算算定回 数
	訪問看護によるターミナルケアを受けた利用者数		R4年 (6月審査 分のみ)	訪問看護 レセプトデータ	8,159 (6.5)	93 (5.0)	訪問看護ターミ ナルケア療養費 1、2の算定回 数
	看取り数（死亡診断のみの場合を含む）		R2年	NDB	19,460,229 (15306.4)	85,680 (4601.5)	在宅患者訪問診 療診療料（1日に つき）の算定回 数
	在宅死亡者数	介護老人保健施設	R3年	人口動態調査	51,007人 (41.5)	1,017人 (55.1)	
老人ホーム		143,671人 (117.0)			2,140人 (115.9)		
自宅		247,896人 (201.9)			3,282人 (177.7)		

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
日常の療養支援、急変時の 対応、看取り	麻薬（持続注射療法を含む）の調剤及び訪問薬剤管理指導を受けた患者数 (算定回数)	医療	R3年	NDB	—	158	「在宅患者訪問薬剤管理指導料」の「麻薬管理指導加算」の算定回数
	無菌製剤（TPN輸液を含む）の調剤及び訪問薬剤管理指導を受けた患者数	無菌製剤（TPN輸液を含む）の調剤及び訪問薬剤管理指導を受けた患者数	R3年	NDB	—	199	「調剤料」の「無菌調剤処理加算」の算定回数
		うち、TPN輸液の調剤及び訪問薬剤管理指導を受けた患者数					「調剤料」の「無菌製剤処理加算（中心静脈栄養法輸液）」の算定患者数

在宅医療に係る市町村別指標

市町村	ストラクチャー指標													
	在宅療養支援診療所	在宅療養支援病院	在宅看取り実施診療所数		在宅看取り実施病院数		退院支援担当者を配置している一般診療所		退院支援担当者を配置している病院		在宅療養支援歯科診療所数		在宅患者訪問薬剤管理指導届出施設数	
	診療所数	病院数	数	10万人当たり	数	10万人当たり	数	10万人当たり	数	10万人当たり	数	10万人当たり	数	10万人当たり
岡山市	156	14	39	5.4	6	0.8	8	1.1	33	4.6	61	8.5	327	45.4
倉敷市	55	12	16	3.4	5	1.1	2	0.4	24	5.1	32	6.7	153	32.2
津山市	18	3	7	7.0	1	1.0	0	-	6	6.0	4	4.0	69	69.2
玉野市	7	2	4	7.1	1	1.8	0	-	5	8.8	1	1.8	28	49.3
笠岡市	1	2	0	-	1	2.2	1	2.2	3	6.5	1	2.2	21	45.3
井原市	0	1	2	5.2	0	-	0	-	1	2.6	4	10.4	17	44.2
総社市	9	1	8	11.6	1	1.4	0	-	0	-	6	8.8	24	35.1
高梁市	4	0	0	-	0	-	0	-	2	6.9	6	20.6	9	30.9
新見市	2	0	1	3.6	0	-	0	-	4	14.2	4	14.4	10	36.0
備前市	4	1	0	-	1	3.1	0	-	2	6.2	4	12.4	7	21.7
瀬戸内市	9	0	3	8.3	0	-	0	-	1	2.8	6	16.8	12	33.6
赤磐市	6	0	2	4.7	0	-	0	-	1	4.7	6	14.1	16	37.7
真庭市	11	2	3	7.0	0	-	0	-	5	11.7	0	-	24	56.5
美作市	2	1	1	3.9	2	7.7	0	-	1	3.8	2	7.8	13	50.7
浅口市	1	1	1	3.1	0	-	0	-	2	6.1	3	9.1	11	33.5
和気町	3	0	1	7.3	0	-	0	-	2	14.7	1	7.4	5	37.2
早島町	3	0	1	8.1	0	-	0	-	1	8.1	2	15.9	4	31.8
里庄町	2	1	0	-	0	-	0	-	1	9.1	0	-	3	27.4
矢掛町	2	1	0	-	0	-	1	7.5	1	7.5	2	15.1	6	45.2
新庄村	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
鏡野町	4	0	0	-	0	-	0	-	1	8.3	2	16.7	2	16.7
勝央町	3	0	0	-	0	-	0	-	1	9.2	0	-	2	18.3
奈義町	1	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	2	36.1
西粟倉村	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
久米南町	0	0	1	22.1	0	-	0	-	0	-	1	22.4	1	22.4
美咲町	1	0	1	7.7	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
吉備中央町	3	0	0	-	0	-	0	-	1	9.2	0	-	3	28.3
合計	307	42	91	4.8	18	1.0	12	0.6	98	5.2	148	7.9	769	40.9

在宅医療に係る市町村別指標

市町村	ストラクチャー指標												プロセス指標		
	ケアミックス対応訪問看護ステーション数		訪問看護ステーション従事者数		24時間体制訪問看護ステーション数		24時間体制をとっている訪問看護ステーション従業者数						在宅死亡者数		
	数	10万人当たり	数	10万人当たり	数	10万人当たり	保健師数	助産師数	看護師数	准看護師数	作業療法士数	理学療法士数	介護老人保健施設	老人ホーム	自宅
岡山市	73	10.1	666	92.2	76	10.5	6	-	409	21	53	68	224	823	1,255
倉敷市	33	7.0	374	79.0	34	7.2	1	-	223	4	52	54	254	318	816
津山市	12	12.1	80	80.1	12	12.1	1	-	58	1	7	11	91	184	124
玉野市	4	7.2	62	111.7	4	7.2	-	-	27	-	9	20	20	63	115
笠岡市	3	6.6	23	59.6	2	4.4	2	-	10	-	-	0	39	52	71
井原市	1	2.6	6	15.8	1	2.6	1	-	4	-	-	-	2	77	61
総社市	7	10.1	56	80.6	7	10.1	-	-	34	1	3	15	19	64	138
高梁市	2	7.1	15	52.9	2	7.1	-	-	6	3	-	-	54	35	53
新見市	3	10.9	14	50.9	2	7.3	-	-	8	-	0	0	7	22	50
備前市	2	6.3	13	41.2	2	6.3	-	-	10	-	1	2	14	40	72
瀬戸内市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	35	68
赤磐市	3	7.1	25	59.0	4	9.4	-	-	12	2	2	4	21	67	59
真庭市	6	14.3	28	66.6	6	14.3	1	-	21	2	1	1	64	68	81
美作市	3	11.7	12	46.9	3	11.7	-	-	11	-	-	-	42	39	47
浅口市	2	6.2	12	37.0	2	6.2	-	-	7	1	-	5	63	27	62
和気町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	40	19
早島町	1	8.1	6	48.4	1	8.1	-	-	1	1	0	-	2	12	22
里庄町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	7	22
矢掛町	1	7.6	4	30.2	1	7.6	-	-	3	-	-	-	9	14	18
新庄村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1
鏡野町	1	8.4	6	50.4	1	8.4	-	-	4	-	-	-	5	34	23
勝央町	1	9.3	5	46.4	1	9.3	-	-	3	-	1	0	9	13	26
奈義町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	17	16
西粟倉村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-
久米南町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	9
美咲町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	54	33
吉備中央町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	22	21
合計	157	8.4	1,406	74.9	160	8.5	13	-	852	35	129	181	1,017	2,140	3,282

ストラクチャー指標については、介護サービス施設・事業所調査の情報を医政局地域医療計画課が集計しており、一部分については、数値がない。
 小数点以下については、四捨五入されているため、合計数が合わない場合がある。

在宅医療に係る圏域別指標

圏域名	ストラクチャー指標		プロセス指標					
	在宅訪問薬剤管理指導届出施設数		訪問診療を受けた患者数 (レセプト件数)		在宅患者訪問看護・指導料算定件数		住診料算定件数	
	件数	10万人 当たり	件数	10万人 当たり	件数	10万人 当たり	件数	10万人 当たり
県南東部	398	43.8	70,011	8,030.2	2,509	287.8	17,726	2,033.2
県南西部	239	35.3	47,684	6,722.2	2,757	388.7	9,381	1,322.5
高梁・新見	19	32.1	3,380	5,857.8	-	-	967	1,675.9
真庭	24	52.3	3,624	8,025.3	-	-	553	1,224.6
津山・英田	89	50.0	11,346	6,435.9	178	101.0	2,489	1,411.9
合計	769	40.4	136,045	7,183.4	-	-	31,116	1,643.0

在宅患者訪問看護・指導料算定件数については、高梁・新見圏域と真庭圏域は、NDBでは秘匿対象地域に当たる。都道府県の合計値を示すことで、秘匿値が特定される恐れがあることから、都道府県の値についても秘匿処理をされている。